

# クオーレー心ココロの学校

「初の女性の手になる全編新翻訳」

幼い子どもを抱える全国のお父さん、お母さんに贈る  
 イタリア児童文学（『母をたずねて三千里』の原典）  
 の名品が照らし出す「理想の学級」

この学校は何と刺激的な、  
 そして面白い所なんだろう！  
 岡村喬生氏絶賛



{ 教育の現場に }  
 { 一条の光を！ }

文源庫 東京都千代田区神田神保町1-44 駿河台ビル3F

■訳者のプロフィール  
 神田道子  
 東京生まれ  
 昭和女子大学短期大学卒業  
 2002年～2003年トリノ大学  
 文学部留学  
 イル・フィオーレ代表  
 財団法人日伊協会評議委員

【本書の内容】

主人公エンリコは小学校四年生になった。内気で勉強はあまり得意ではなく、まさに遊びたい盛りだけれど、その鋭い観察眼をもって、学校での出来事、子どもたち同士のトラブルや先生について、こまかな日記を綴っていた。  
 —大金持ちで気位の高いノビス、おしゃやれで気取り屋のヴォテイーニ、優等生のデロッシ、勉強よりもお金儲けに熱心なガロツフィ、家業の手伝いをよくする薪屋のコレッ

ティ、炭屋のベッティ、左官屋の息子ラブッコ、鍛冶屋の息子プレコッシ、ガリ勉のスタルデイ——いろいろな友達がいる。  
 楽しいことがたくさんあるけれど、悲しいことや、つらいこともある。考え、悩み、迷いながら、精いっぱい生きる子どもたち。その姿を慈愛に満ちたまなざしで見つめる先生、時には厳しく叱る父と母のあふれんばかりの愛情。

キリトリ

注文書	文源庫	新刊委託	クオーレー心 <small>ココロ</small> の学校	注文数	書店印
			エドモンド・デ・アミーチス著 神田道子訳		
			ISBN4-903347-05-2 定価(本体2500円+税)		

ご注文は、日本地図共販(株) TEL 03-3294-5208 FAX 03-3295-8487